

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: WILD CELL

平成 25 年 10 月 2 日

COLOR: YELLOW/SILVER/BLUE pearls

WEIGHTBLOCK : NUCLEUS CORE

COVER STOCK: ARMOR PEARL REACTIVE



RG : 2.52 ΔRG:0.056 ID:0.018

レイアウト例

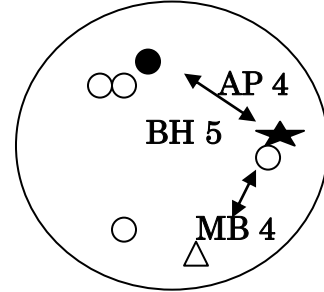
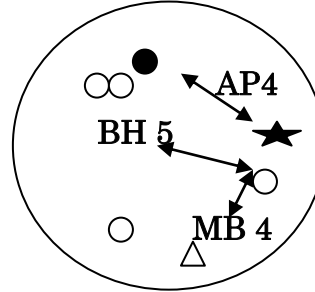
FACTORY FINISH:1500-Grit Polished

WILD CELL

MICRO CELL

TRACK FLARE POTENTIAL: 7+

BACK END:19 (1-20) MAX LENGTH : 16 (1-20)



O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショングラフ

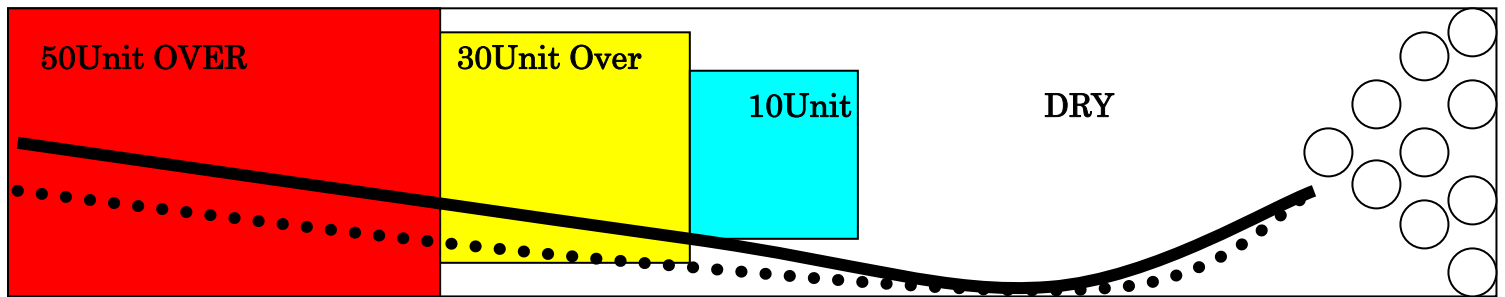
CA53.2度

CA53.2度

【ミディアムレーン 編】

フラー幅 最大 63/4 ・ 間隔 1/8

最大 6 3/4 ・



OF

15F

37F

40F

比較品ライン

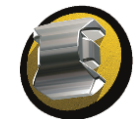
WLID CELL

MICRO CELL

【レーン状況】 ベースコンディションはミディアムクラスのレーンでピン側は手拭きにてレーンクリーニングを行いました

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				



*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

今年後半で3種類の新たなCELLシリーズを発売していますが、CELLに使用されているニュークリアスコアと新しく融合された外皮はマッチングの良さがテストでも得られています。セルシリーズは益々充実してきています。マイクロセルではダイヤモンドで先の切れを優先、ハイパーではヘビーオイル対応を実現、今回はダイヤモンドでアーク状に大きく曲がるタイプの製品に仕上げています。キャリーダウンオイル負けしないので曲がりに継続性があるのが大きな特徴でロールアウトしづらいので曲げたい方には絶品ですね。

【ここがポイント】

近年センターレーンコンディショニング事情はメンテマシンの進化によりオイルの粘性が強く粘りがあるオイルが多く使用されている為、キャリーダウンが多くなりました。CELLを最近用いているのは、回転持続性が非常に高いのでバックエンドにおいて大きな曲がりをそのままピン飛びに伝える事が出来るからです。回転が少ない方にも満足が得られるボールでしょう“大ヒットにはワケがあります”

予定日：平成 26 年 2 月中旬以降テスト協力センター：本八幡ハッパール 希望小売価格：¥46.000 円

テスター：石原 章夫プロ (HI-SPORTS 専属) ボール担当：松谷 俊二

